



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月9日

上場会社名 株式会社 バナーズ  
 コード番号 3011 URL <http://www.banners.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 小林 由佳

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 大内 修

TEL 048-523-2018

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	2,436	16.8	17		24		35	
2020年3月期第3四半期	2,926	0.4	78	18.6	68	30.8	129	

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 35百万円 ( %) 2020年3月期第3四半期 127百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	2.10	
2020年3月期第3四半期	7.70	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	9,197	2,264	24.5	134.61
2020年3月期	8,281	2,334	28.0	139.38

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 2,254百万円 2020年3月期 2,322百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期				2.00	2.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)				2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,375	14.6	7		6		10		0.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	20,236,086 株	2020年3月期	20,236,086 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	3,491,086 株	2020年3月期	3,490,560 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	16,745,265 株	2020年3月期3Q	16,745,587 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況にあるなかで持ち直しの動きがみられるものの、感染症拡大による内外経済の下振れリスク等、先行きは今なお不安定な状況が続いております。

このような事業環境下におきまして、当社グループは全社を挙げて各事業の特性及び付加価値性を活かした事業活動を推進いたしました。

不動産利用事業におきましては、本庄の商業施設再開発の計画4棟のうち3棟が竣工して賃貸を開始し、同施設内で空室となっておりました旧ホームセンター棟につきましては、2020年11月に賃貸契約を締結した長谷川産業株式会社(仮称)がスイートデコレーション本庄店(仮称)を開店予定です。また、群馬県高崎市のオフィスビルおよび群馬県前橋市西片貝町のドラッグストア物件の賃貸開始に続き、2020年12月に売買契約を締結した群馬県前橋市小相木町の土地につきましても、ドラッグストアに賃貸する予定です。引き続き、新型コロナウイルスの感染状況も視野に入れ、好条件の賃貸用物件の取得に向けて取り組んでおります。

自動車販売事業におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大に対する防止策を講じて、お客様の安全を最優先に営業活動を継続してまいりました。特に三密回避を意識した行動をしたことにもより来店による商談機会にも回復の兆しが見られ、第3四半期の受注は若干ではあるものの前年実績を上回る結果となりました。新車販売部門では新車販売台数ランキング4年連続1位のN-BOXをはじめFitなどを電話やメールで、また中古車販売部門ではインターネット販売など、非接触による営業活動を推進しております。

楽器販売事業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、来店客数の減少による店頭売り上げの減少や、特にアマチュアプレイヤーの活動自粛の影響による消耗品の売上減少等で依然として苦しい状況ではありますが、2020年4月の緊急事態宣言発令当時に比較すると改善はされてきました。さらに、市場ニーズに即した上質な商品を豊富に品揃えして、オンラインショップのさらなる拡充や各種キャンペーンを企画するとともに、万全なウイルス感染対策や顧客目線に立ったサービス提供により来店客数の増加を図り、業績回復に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高2,436百万円(前年同四半期比83.2%)、営業損失17百万円(前年同四半期は営業利益78百万円)、経常損失24百万円(前年同四半期は経常利益68百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失35百万円(前年同四半期は親会社に帰属する四半期純損失129百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①不動産利用

売上高は204百万円(前年同四半期比86.8%)、セグメント利益は151百万円(同81.2%)となりました。

## ②自動車販売

売上高は2,021百万円(前年同四半期比88.9%)、セグメント損失は26百万円(前年同四半期はセグメント損失15百万円)となりました。

## ③楽器販売

売上高は209百万円(前年同四半期比50.2%)、セグメント損失は25百万円(前年同四半期はセグメント利益20百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末比915百万円増の9,197百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比984百万円増の6,932百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比69百万円減の2,264百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、最近の業績動向等を踏まえ、2020年11月5日の「通期業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(2021年2月9日)公表いたしました「通期業績予想(連結・個別)の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,384,802	1,734,938
受取手形及び売掛金	66,747	54,793
商品及び製品	535,096	633,663
原材料及び貯蔵品	3,549	3,358
前渡金	1	—
前払費用	9,983	11,347
短期貸付金	306,066	300,066
その他	115,868	77,845
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	2,422,110	2,816,010
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,259,244	3,975,930
減価償却累計額	△1,548,844	△1,617,422
建物及び構築物(純額)	1,710,400	2,358,508
機械装置及び運搬具	224,775	216,693
減価償却累計額	△71,480	△79,612
機械装置及び運搬具(純額)	153,295	137,081
工具、器具及び備品	48,740	73,539
減価償却累計額	△35,056	△41,042
工具、器具及び備品(純額)	13,683	32,496
土地	3,442,433	3,448,936
リース資産	44,390	43,725
減価償却累計額	△33,055	△33,485
リース資産(純額)	11,334	10,239
建設仮勘定	379,454	135,085
有形固定資産合計	5,710,602	6,122,349
無形固定資産		
投資その他の資産	1,594	3,097
投資有価証券	18,402	18,402
長期貸付金	77,537	187,487
繰延税金資産	31,118	24,899
その他	27,607	32,178
貸倒引当金	△7,164	△7,164
投資その他の資産合計	147,501	255,804
固定資産合計	5,859,698	6,381,251
資産合計	8,281,809	9,197,261

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	263,431	219,094
短期借入金	816,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	338,333	191,720
1年内返還予定の預り保証金	48,509	54,847
未払金	28,004	38,563
未払費用	24,163	35,508
未払法人税等	740	721
未払消費税等	5,883	4,645
賞与引当金	12,109	6,211
前受金	194,253	204,278
その他	35,158	23,371
流動負債合計	1,766,588	1,378,962
固定負債		
長期借入金	2,125,939	3,258,638
役員退職慰労引当金	11,668	13,239
退職給付に係る負債	79,847	86,936
預り保証金	1,157,487	1,370,348
長期前受収益	80,545	100,427
再評価に係る繰延税金負債	718,180	718,180
その他	7,487	5,834
固定負債合計	4,181,155	5,553,605
負債合計	5,947,743	6,932,568
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	307,370	307,370
資本剰余金	576,022	576,022
利益剰余金	446,143	377,487
自己株式	△646,405	△646,463
株主資本合計	683,131	614,417
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	1,639,601	1,639,601
その他の包括利益累計額合計	1,639,601	1,639,601
非支配株主持分	11,333	10,674
純資産合計	2,334,065	2,264,693
負債純資産合計	8,281,809	9,197,261

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	2,926,772	2,436,226
売上原価	2,206,558	1,861,959
売上総利益	720,213	574,267
販売費及び一般管理費	642,115	591,876
営業利益又は営業損失(△)	78,097	△17,608
営業外収益		
受取利息	5,791	5,321
受取配当金	73	88
その他	3,922	13,967
営業外収益合計	9,787	19,377
営業外費用		
支払利息	17,939	25,425
その他	1,516	1,274
営業外費用合計	19,456	26,699
経常利益又は経常損失(△)	68,428	△24,931
特別利益		
固定資産売却益	—	181
固定資産受贈益	—	10,014
受取保険金	—	15,183
特別利益合計	—	25,379
特別損失		
固定資産除却損	183,357	14,672
立退費用	20,000	—
設備修繕費	—	14,180
特別損失合計	203,357	28,852
税金等調整前四半期純損失(△)	△134,928	△28,404
法人税、住民税及び事業税	9,446	1,200
法人税等調整額	△16,956	6,218
法人税等合計	△7,510	7,418
四半期純損失(△)	△127,418	△35,823
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,588	△658
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△129,006	△35,164

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△127,418	△35,823
四半期包括利益	△127,418	△35,823
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△129,006	△35,164
非支配株主に係る四半期包括利益	1,588	△658



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年6月26日開催の第71回定時株主総会の決議により、同日付で、会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金282,370千円を減少しその他資本剰余金に、利益準備金18,300千円を減少し繰越利益剰余金に、それぞれ振り替えております。

なお、株主資本の合計金額には、著しい変動はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	不動産利用	自動車販売	楽器販売	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	236,088	2,273,356	417,327	2,926,772	—	2,926,772
セグメント間の内部 売上高又は振替高	45,673	89	3	45,766	△45,766	—
計	281,762	2,273,445	417,331	2,972,539	△45,766	2,926,772
セグメント利益又は 損失(△)	186,076	△15,134	20,410	191,352	△113,254	※ 78,097

(注) セグメント利益又は損失(△)の調整額△113,254千円には、セグメント間取引消去6千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△113,260千円が含まれております。  
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
※四半期連結損益計算書の営業利益

## II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	不動産利用	自動車販売	楽器販売	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	204,886	2,021,698	209,642	2,436,226	—	2,436,226
セグメント間の内部 売上高又は振替高	46,073	—	—	46,073	△46,073	—
計	250,959	2,021,698	209,642	2,482,300	△46,073	2,436,226
セグメント利益又は 損失(△)	151,149	△26,203	△25,620	99,324	△116,933	※ △17,608

(注) セグメント利益又は損失(△)の調整額△116,933千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
※四半期連結損益計算書の営業損失(△)

(重要な後発事象)

当社は、2021年1月28日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得すること及びその具体的な取得方法について決議し、2021年1月29日に取得を完了いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上と機動的な資本政策の遂行を可能とするとともに、株主還元策の一環として、自己株式の取得を行うものであります。

2. 自己株式取得に関する取締役会の決議事項

- (1) 取得する株式の種類：当社普通株式
- (2) 取得する株式の総数：570,000株（上限）  
（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 3.40%）
- (3) 株式の取得価額の総額：71,250,000円（上限）
- (4) 取得日：2021年1月29日
- (5) 取得方法：東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）

3. 自己株式取得の実施内容

- (1) 取得した株式の種類：当社普通株式
- (2) 取得した株式の総数：570,000株
- (3) 株式の取得価額の総額：71,250,000円
- (4) 取得日：2021年1月29日
- (5) 取得方法：東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）